

標準化 OSCE トライアル '01 ステーション担当・評価者・協力者・事務局 (案)			
ステーション		評価者	
責任者	課題	午前	午後
大滝	頭頸部診察		
	面接	森尾、松井	小泉、藤本
	診察	森田浩、宮田	豊島、吉田**
	記載	大滝、係員(学生)	大滝、係員(学生)
福本	腹部診察		
	面接	藤本、宇宿	岡田、田川
	診察	大野、吉田	齋藤、宮田
	記載	福本、係員(学生)	福本、係員(学生)
津田	高血圧診療		
	面接	田川、矢崎	瀬尾**、古谷
	診察	杉、齋藤	森田浩、木川(宇宿*)
	記載	津田、係員(学生)	津田、係員(学生)
伴	縫合・抜糸	伊藤、古谷	田邊、森田孝
	直腸診	田邊、森田孝	秋田、寺嶋**
	心電図検査	瀬尾、寺嶋	杉、松井
見学	伊賀瀬、津村、代田、早野、金子、山科、岡山、永井、大江、三瀬、岡田、鳥村、小泉、後藤	大野、矢崎、早野、岡山、田邊、永井 (15時まで)、大江、三瀬、鳥村、寺嶋、宇宿、稲葉、森尾、後藤	
昼食要	田川、瀬尾、藤本、森尾、伴、津田、大滝、津村、早野、杉、吉田、森田孝、矢崎、岡山、宮田、田邊、岡田、寺嶋、豊島、宇宿、松井、福本、齋藤、小泉、古谷、後藤、福島、中田、石橋、佐伯、SP、SP、SP、日下、畑尾、 慈恵医大学生 8名、日赤学生 4名、受験者 20名 (細田(主任)、木村(厚生労働省専門官))		
協力者 (SP)	佐伯、〇〇、〇〇、〇〇		
事務局	細田、木村、福島、中田、石橋、阿部、日下、畑尾 慈恵医大学生：8名 日赤学生：4名		
* : 途中から ** : 途中まで			

標準化 OSCE 全国トライアル
タイムテーブル A 案

08 : 30	受 付
08 : 50	オリエンテーション
09 : 10	第 1 サイクル・実技開始
09 : 25	実技終了・フィードバック
09 : 28	フィードバック終了・移動
09 : 30	第 2 実技開始
09 : 45	実技終了・フィードバック
09 : 48	フィードバック終了・移動
09 : 50	第 3 実技開始
10 : 05	実技終了・フィードバック
10 : 08	フィードバック終了・
10 : 10	第 4 実技開始
10 : 25	実技終了・フィードバック
10 : 28	フィードバック終了
10 : 30	第 1 サイクル終了
10 : 40	第 2 サイクル開始
12 : 00	第 2 サイクル終了
12 : 00	昼 食
13 : 00	第 3 サイクル開始
14 : 20	第 3 サイクル終了
14 : 30	第 4 サイクル開始
15 : 50	第 4 サイクル終了
16 : 00	第 5 サイクル開始
17 : 20	第 5 サイクル終了

受験者数：20名

標準化 OSCE 全国トライアル '01
ステーション計画

2001年10月27日

課 題	物的資源
A 頭頸部診察	提示課題、時間経過表示、診療録用紙（メモ用）20枚、 面接評価表20枚、診察評価表20枚、A3課題解答用紙20枚 耳鏡、眼底鏡、舌圧子、ペンライト、聴診器、
B 腹部診察	提示課題、時間経過表示、診療録用紙（メモ用）20枚、 面接評価表20枚、診察評価表20枚、B3課題解答用紙20枚 ベッド、聴診器、
C 高血圧診察	提示課題、時間経過表示、診療録用紙（メモ用）20枚、ベッド、 面接評価表20枚、診察評価表20枚、C3課題解答用紙20枚 ベッド、聴診器、眼底鏡
D 個別課題（手技アラカルト）	
縫 合	提示課題、時間経過表示、実技評価表20枚 縫合セット、縫合針、縫合糸、皮膚模型、手術用手袋20組
直腸診	提示課題、時間経過表示、実技評価表20枚 直腸模型、診察用手袋または指サック
心電図検査	提示課題、時間経過表示、実技評価表20枚、 心電計一式、ベッド

協力者

A	SP	2名（午前・午後各1名）、	患者役	2名、	評価者	6名、	係員	1名
B	患者役	2名（同 上）、	コメンテータ	1名	評価者	6名、	係員	1名
C	患者役	2名（同 上）、	コメンテータ	1名	評価者	6名、	係員	1名
D	患者役	2名（同 上）、			評価者	6名、	係員	1名

標準化 OSCE トライアル参加者 受験時間割

午前の部

- | | | | |
|---|-------|------------|--------|
| 1 | 小林美和子 | 筑波大学医学専門学群 | 5年 |
| 2 | 岡田まゆみ | 東海大学医学部 | 5年 |
| 3 | 稲島 司 | 東京医科大学医学部 | 5年 |
| 4 | 押方智也子 | 弘前大学医学部 | 6年 |
| 5 | 矢野 桂子 | 名古屋市立大学医学部 | 5年 |
| 6 | 上鹿渡和宏 | 佐久総合病院 | 研修医 1年 |
| 7 | 竹之内礼子 | 佐久総合病院 | 研修医 1年 |
| 8 | 澤 潔 | 佐久総合病院 | 研修医 1年 |

午後の部

- | | | | |
|----|-------|-------------|--------|
| 9 | 高芝 俊二 | 高知医科大学 | 6回生 |
| 10 | 林 省吾 | 香川医科大学医学部 | 6年 |
| 11 | 市村 公一 | 東海大学医学部 | 6年 |
| 12 | 半田 聡 | 千葉大学医学部 | 6年 |
| 13 | 安西 美穂 | 東京医科歯科大学医学部 | 5年 |
| 14 | 瀬戸口雅彦 | 東京医科歯科大学医学部 | 5年 |
| 15 | 上石 哲生 | 医科歯科大学病院 | 研修医 1年 |
| 16 | 田頭 弘子 | 川崎協同病院 | 研修医 1年 |
| 17 | 只左 直也 | 川崎協同病院 | 研修医 1年 |
| 18 | 高橋 健一 | 川崎協同病院 | 研修医 1年 |
| 19 | 喜瀬 守人 | 武蔵野赤十字病院 | 研修医 1年 |
| 20 | 谷口 俊文 | 武蔵野赤十字病院 | 研修医 1年 |

標準化 OSCE トライアル参加者 受験時間割

[午前の部]

	受験番号	氏名	所属
09:10~10:30	01	小林美和子	筑波大学医学専門学群
〃	02	岡田まゆみ	東海大学医学部
〃	03	稲島 司	東京医科大学医学部
〃	04	押方智也子	弘前大学医学部
10:40~12:00	05	矢野 桂子	名古屋市立大学医学部
〃	06	上鹿渡和宏	佐久総合病院 研修医
〃	07	竹之内礼子	佐久総合病院 研修医
〃	08	澤 潔	佐久総合病院 研修医

[午後の部]

13:00~14:20	09	高芝 俊二	高知医科大学
〃	10	林 省吾	香川医科大学医学部
〃	11	市村 公一	東海大学医学部
〃	12	半田 聡	千葉大学医学部
14:30~15:50	13	安西 実穂	東京医科歯科大学医学部
〃	14	瀬戸口雅彦	東京医科歯科大学医学部
〃	15	上石 哲生	医科歯科大学病院 研修医
〃	16	田頭 弘子	川崎協同病院 研修医
16:00~17:20	17	只左 直也	川崎協同病院 研修医
〃	18	高橋 健一	川崎協同病院 研修医
〃	19	喜瀬 守人	武蔵野赤十字病院 研修医
〃	20	谷口 俊文	武蔵野赤十字病院 研修医

標準化 OSCE トライアル '01 参加・協力者名簿

2001年10月25日 現在

	細田 瑛一	厚生科学研究 主任研究者
	木村 慎吾	厚生労働省 試験免許室専門官
1	大滝 純司	北海道大学医学部附属病院 総合診療部
2	宮田 靖志	札幌医科大学医学部 地域医療総合医学講座
3	豊島 至	秋田大学医学部 第一内科
4	三瀬 順一	自治医科大学 地域医療学
5	田辺 政裕	千葉大学医学部附属病院 卒後・生涯医学臨床研修部
6	田川まさみ	千葉大学医学部 第一内科
7	大野 良三	埼玉医科大学 医学教育学室
8	森田 孝夫	埼玉医科大学 医学教育学室
9	稲葉 宗通	埼玉医科大学 医学教育学室
10	田中雄二郎	東京医科歯科大学医学部附属病院 総合診療部
11	森尾 友宏	東京医科歯科大学医学部附属病院
12	伊藤 宏	東京医科歯科大学医学部附属病院
13	磯部 光章	東京医科歯科大学医学部 内科学
14	矢崎 誠治	駿河台日本大学病院 救急医学
15	代田 常道	東京医科大学
16	山科 章	東京医科大学 第二内科
17	福島 統	東京慈恵会医科大学 医学教育研究室
18	古谷 伸之	東京慈恵会医科大学 総合診療部・医学教育研究室
19	中田 哲也	東京慈恵会医科大学 総合診療部
20	石橋 由朗	東京慈恵会医科大学 消化器外科
21	杉 薫	東邦大学大橋病院 第三内科
22	阿部 好文	東海大学医学部教育計画部
23	後藤 英司	横浜市立大学医学部 医学教育学
24	岡田 邦彦	佐久総合病院 救急部
25	小泉 順二	金沢大学医学部附属病院 総合診療部
26	森田 浩之	岐阜大学医学部附属病院 総合診療部
27	伴 信太郎	名古屋大学医学部附属病院 総合診療部
28	早野順一郎	名古屋市立大学第三内科
29	金子 宏	愛知医科大学 総合診療内科
30	松井 俊和	藤田保健衛生大学 医学教育企画室
31	津田 司	三重大学医学部附属病院 総合診療部
32	津村 圭	大阪市立大学医学部

- 33 出口 寛文 大阪医科大学 第三内科
34 藤本 眞一 奈良県立医科大学 総合医療・病態検査学
35 大江 透 岡山大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科
36 高橋 一夫 島根医科大学 第三内科
37 福本 陽平 山口大学医学部附属病院 総合診療部
38 寺嶋 吉保 徳島大学医学部 医学教育支援室
39 瀬尾 宏美 高知医科大学 総合診療部
40 伊賀瀬道也 愛媛大学医学部老年科
41 永井 雅巳 香川医科大学 第一内科
42 伊藤 英明 産業医科大学医学部 外科学
43 吉田 一郎 久留米大学医学部 医学教育企画調整室
44 鳥村 拓司 久留米大学第2内科
45 木川 和彦 熊本大学医学部附属病院 総合診療部
46 岡山 昭彦 宮崎医科大学 第2内科
47 宇宿功市郎 鹿児島大学医学部
48 日下 隼人 武蔵野赤十字病院 臨床研修部
49 高木 康 昭和大学医学部 臨床病理
50 伊東 文生
51 俣木 志朗 東京医科歯科大学歯学部
52 俣木 直美 群馬大学医学部医学生
53 佐伯 晴子 東京 SP 研究会
54 曾我 邦子 東京 SP 研究会
55 勝又 寛子 東京 SP 研究会
56 藤森 和子 東京 SP 研究会
57 小高 聡子 日本赤十字武蔵野短期大学
58 石坂 美紀 日本赤十字武蔵野短期大学
59 相澤 悠理 日本赤十字武蔵野短期大学
60 富岡 靖友 日本赤十字武蔵野短期大学

身体診察評価シート

受験番号

氏名

	Yes			No
	3	2	1	0
【患者への配慮】				
1. 開始時に診察をする旨を告げ了承を得たか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 諸診察に合わせて適切に声をかけたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 声をかけるときの言葉づかいは良かったか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【診察手技】				
眼				
4. 結膜を観察したか(貧血、黄疸、充血)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
口腔				
5. 口唇、歯、歯肉を観察したか(口唇、歯、歯肉)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 頬粘膜、咽頭、口蓋扁桃を観察したか (頬粘膜、咽頭後壁、口蓋扁桃)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
頸部				
7. 触診時の圧痛について聞いたか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 後方の頸部リンパ節を触診したか (後頭、耳介後、後頸)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 前方の頸部リンパ節を触診したか (扁桃、浅頸、深頸)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 甲状腺を診察したか(視診、触診、嚥下)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
皮膚				
11. 皮疹の有無を診たか(顔面、四肢、体幹)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
心臓				
12. 心臓を聴診したか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鼻腔				
13. 鼻腔を視診したか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計点				点

良 い | 良くない
概略評定 6 5 4 | 3 2 1

20 年 月 日 評価者氏名

身体診察評価マニュアル

【患者への配慮】

1. 開始時に診察をする旨を告げ了承を得たか

告げていれば1点。告げなかった場合は0点。

2. 諸診察に合わせて適切に声をかけたか

ほとんどすべての診察で適切に声をかけていれば満点。全く声をかけなければ0点。一部で声をかけた場合は、その程度に応じて1点あるいは2点。

3. 声をかけるときの言葉づかいは良かったか

言葉づかいに問題が無ければ1点。問題があれば0点。

【診察手技】

※診察所見を述べずに診察している場合は、「どのような診察をしているのですか？所見を述べてください」と繰り返し声をかけてください。

眼

4. 結膜を観察したか

結膜を観察し、「貧血」「黄疸」「充血」の3項目について所見を述べれば満点。1項目減る毎に1点減点。

口腔

5. 口唇、歯、歯肉を観察したか

口腔を観察し、「口唇」「歯」「歯肉」の3項目について所見を述べれば満点。1項目減る毎に1点減点。

6. 頬粘膜、咽頭、口蓋扁桃を観察したか

口腔を観察し、「頬粘膜」「咽頭後壁」「口蓋扁桃」の3項目について所見を述べれば満点。1項目減る毎に1点減点。

頸部

7. 触診時の圧痛について聞いたか

一度でも聞いていれば1点。聞いていない場合は0点。

8. 後方の頸部リンパ節を触診したか

頸部を触診し、「後頭リンパ節」「耳介後リンパ節」「後頸リンパ節」の3項目について所見を述べれば満点。1項目減る毎に1点減点。

9. 前方の頸部リンパ節を触診したか

頸部を触診し、「扁桃リンパ節」「浅頸リンパ節」「深頸リンパ節」の3項目について所見を述べれば満点。1項目減る毎に1点減点。

10. 甲状腺を診察したか(視診、触診、嚥下)

甲状腺を診察し、正確な位置の「視診」と「触診」を「嚥下運動をさせて」行えば満点。1項

Station B シナリオ

芝 恵一郎 26歳 男性 塾講師

主 訴：腹痛

現病歴：「どんなことで、お出でになりましたか。」

→ 昨夜からお腹が痛いので来ました。

「その痛みが、その後どうなったか詳しく教えてください。」

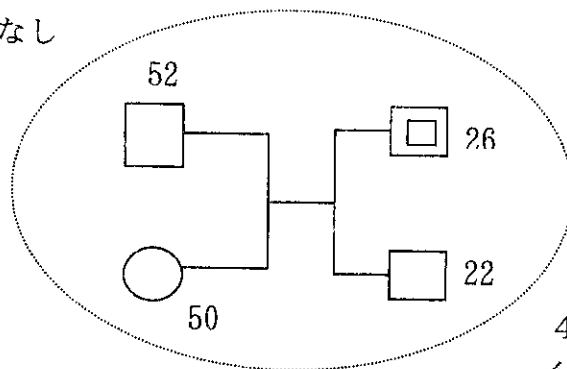
→ 今朝になっても痛みが治まらなくて、今度は右の下腹あたりが痛くなってきてんです。それでよく診てもらおうと思って来ました。

尋ねられた時のみ答えるべき内容

- ・ 昨夜はみぞおちが軽く痛かった。
- ・ 痛みの程度：じっとしておれない程ではない。
- ・ 他の症状としては、吐き気がある、体が少しだるい。
- ・ 昨日食べたもの 昼：カレーライス
夜：焼き肉とご飯、ビール少々
- ・ 昨夜以前は全く無症状

既往歴：特になし

家族歴：



4人家族

父：高血圧症

解釈モデル：よくわからない。

嗜好：タバコ（ ）、アルコール：つき合い程度

評価シート

- B-1: 医療面接- (急性虫垂炎) 評価者用

*受験番号

*名前

	2 good	1 fair	0 poor
[1] 面接の進め方			
1) 挨拶- 名前を確認し、自己紹介する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2) 患者がリラックスできるようにする		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3) 対人空間を適切にとる		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4) 視線を向ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5) 話の進め方			
a) 最初は患者が話をしやすいような質問法を用いる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b) 話を促進させる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c) 後半では症状などを明らかにする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6) 共感的理解の態度を示す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7) 良好な医師患者関係を築く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
[2] 面接で得られた情報について			
1) 主訴を十分につかむ			
(1) いつから- 経過も (昨晚から)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) どこが (右下腹部)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
(3) どのような性質 (重いような痛み)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
(4) どの程度 (中等度、じっとしておれない程ではない)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
(5) どんな状況で (特に誘因なく)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(6) 随伴症状 (嘔気)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
2) 食事について尋ねる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3) 排便について尋ねる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4) 嗜好について尋ねる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5) 解釈モデルを尋ねる (よくわからない)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
6) 受療行動を明らかにする (どこにもかからず)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7) 心理社会的側面の情報 (特になし)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8) 既往歴について尋ねる		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9) 家族歴について尋ねる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

得点合計 _____ 点

概略評定 良 い | 良くない
 6 5 4 | 3 2 1

20 ____ 年 ____ 月 ____ 日

評価者氏名 _____

B-1: 評価表使用のためのマニュアル
—医療面接—(急性虫垂炎) 評価者用

[I] 面接の進め方

- 1) 名前の確認1点、自己紹介1点、両方で2点
- 2) 「遠いところをよくおいで下さいましたね」などを言えば1点
- 3) 90度法で視線の合う対座のしかたがベスト
90度法にならなくとも、視線の合いやすい座り方なら OK
- 4) 視線を合せる時間が75%以上なら2点、74~50%なら1点
(眼を見ながら会話を始めるのがベスト)
- 5) 話の進め方
 - a) 2つ目の質問として「その症状がいつから始まって、その後どんなふうになったか詳しく話して下さい」又は「そのことをもっと詳しく話して下さい」と尋ねると2点。直接質問法の場合は0点。その中間的質問の場合は1点。(例えば「いつからとかどんな症状とかを教えてください」)
 - b) 「それから、どうなりましたか」「それで」などの促進法を用いていれば2点、その他の方法でも促進ができていれば2点
 - c) 後半で直接質問法などを用いて症状に関して詳しく聞き、診断治療に役立てようとしていれば2点、最初から直接質問法で情報収集しようとしている場合は1点
- 6) 「それは大変ですね」や「とってもつらかったことでしょうね」など、患者の感情に反応すれば2点、言葉は投げかけているが感情を伴わない場合は1点
- 7) とても和やかな雰囲気では2点、普通の雰囲気では1点、緊張した雰囲気では0点

[II] 面接で得られた情報について

- 1)
 - (1) いつからが明確(昨夜から)なら1点
 - (2) 部位(右下腹部)を聞けば2点
 - (3) 「重いような痛み」で1点
 - (4) 「じっとしておれない程ではない」が聞き出せれば1点
 - (5) 「特に誘因なく」が明らかにされれば1点
 - (6) 随伴症状(嘔気、嘔吐なし)について聞けば1点
- 2) 夕食で何を食べたか尋ねたら1点、昼食についても尋ねると更に1点
- 3) 昨日から受診までの排便状況について尋ねたら1点、さらに普段の排便習慣を尋ねたら1点
- 4) タバコ(-)で1点、アルコールについて尋ねると更に1点
- 5) 解釈モデルを聞けば1点
- 6) 受領行動を聞けば1点
- 7) 心理社会的側面について尋ねたら1点
- 8) 既往歴について尋ねたら1点
- 9) 家族構成について尋ねると1点、父が高血圧症を聞き出すと更に1点

SPからの評価表

受験 () 番号 _____ 氏名 _____

評価者(SP) _____

	はい 3	まあまあ 2	あんまり 1	いいえ 0
・マナーや態度は、適切でしたか？ (服装、ていねいさ、あたたかさ、熱意、 ／気になる動作)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・話をよく聴いてもらったと思いますか？ (うなずきや視線も含めた促し、間を待つ、 自由に話せる工夫 / さえぎり / 質問)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・あなたの話は正確に理解されたと思いますか？ (確認、まとめ、話の内容)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・わかりやすい言葉づかいでしたか？ (専門用語や表現、話の進め方、早口)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

.....
小計 点 A

概略評価

全体の印象として、あなたは	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・次回もこの医師にかかりたいですか？	ぜひとも	どちらかと	どちらかとい	いいえ
		いえば yes	いえば no	

全体の印象 点 B

.....
合計(A+B) _____ 点

特に印象に残ったことがあれば

医師国家試験改善研究のための研究

プロトタイプ製作 (その3)

操作マニュアル

はじめに

本CDには次のプログラムが含まれています。

1. MCQサンプル評価解析事例
「CAT 医師収束例 1.xls」
2. MCQプロトタイプ事例
「MCQ.mdb」
3. PMPプロトタイプ事例
「PMPH13.exe」
4. PMP問題作成ツール
「Mkaff.exe」

※3, 4については実行させるコンピュータにインストールが必要です。

<動作条件>

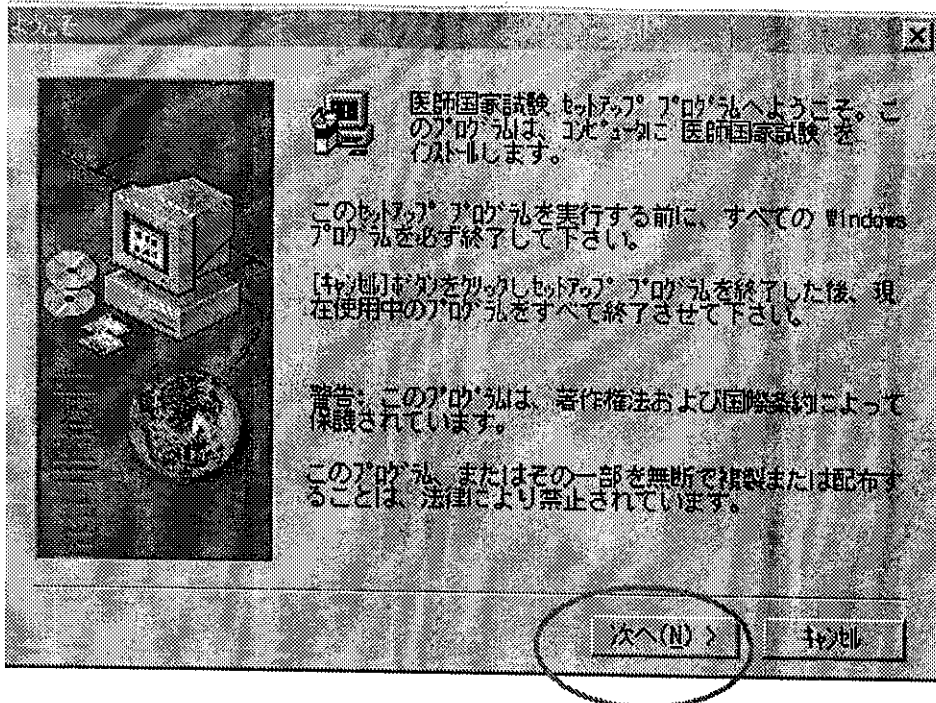
- ・ Windows98、ME、2000 (Windows95、WindowsNT では動作しません)
- ・ Cドライブに空きが20MB以上

インストールについて

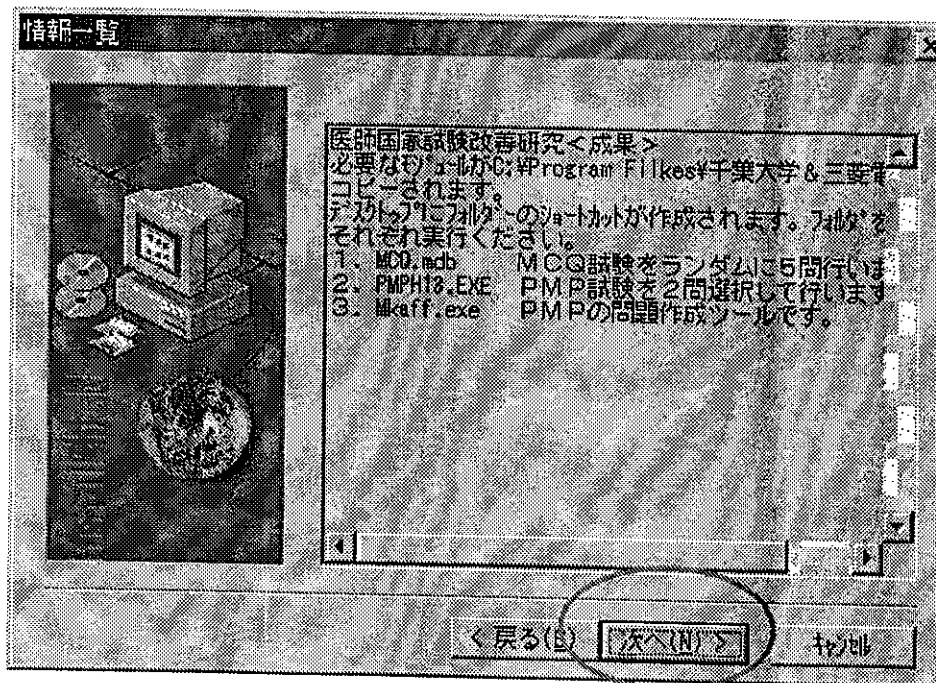
CDのルートディレクトリにあるSETUPを実行させてください。

名前	サイズ	種類
DB		ファイルフォルダ
H.12年度		ファイルフォルダ
log		ファイルフォルダ
pic		ファイルフォルダ
text		ファイルフォルダ
表示		ファイルフォルダ
もし、動かないとき		ファイルフォルダ
INST32IEX	294 KB	EXファイル
ISDELEXE	9 KB	アプリケーション
SETUP.DLL	12 KB	ダイナミックリンクライ
sys1.cab	190 KB	CAB書庫ファイル
user1.cab	51 KB	CAB書庫ファイル
01315010.bmp	899 KB	ビットマップイメージ
CAT医師収束例1.xls	180 KB	Microsoft Excel 97
comdlg32.ocx	137 KB	ActiveXコントロール
DATA.TAG	1 KB	TAGファイル
data1.cab	6 KB	CAB書庫ファイル
ERRLOG.TXT	0 KB	テキスト文書
lang.dat	5 KB	DATファイル
layout.bin	1 KB	BINファイル
MCQ.mdb	1,042 KB	Microsoft Access
Mkaff.exe	184 KB	アプリケーション
os.dat	1 KB	DATファイル
pmp.ini	1 KB	設定ファイル
PMPH13.exe	136 KB	アプリケーション
README.TXT	1 KB	テキスト文書
setup.bmp	162 KB	ビットマップイメージ
SETUP.EXE	59 KB	アプリケーション
SETUP.INI	1 KB	設定ファイル
setup.ini	55 KB	Internet Communic
setup.lid	1 KB	LIDファイル
SPPR32XG0.OCX	952 KB	ActiveXコントロール
TEST04.txt	1 KB	テキスト文書
操作仕様書.doc	937 KB	Microsoft Word 文
注意仕様書.doc	427 KB	Microsoft Word 文
問題作成操作仕様書.doc	3,522 KB	Microsoft Word 文
問題作成操作仕様書.pdf	689 KB	Adobe Acrobat 文

次のウィンドウが表示されるので「次へ」をクリックしてください。

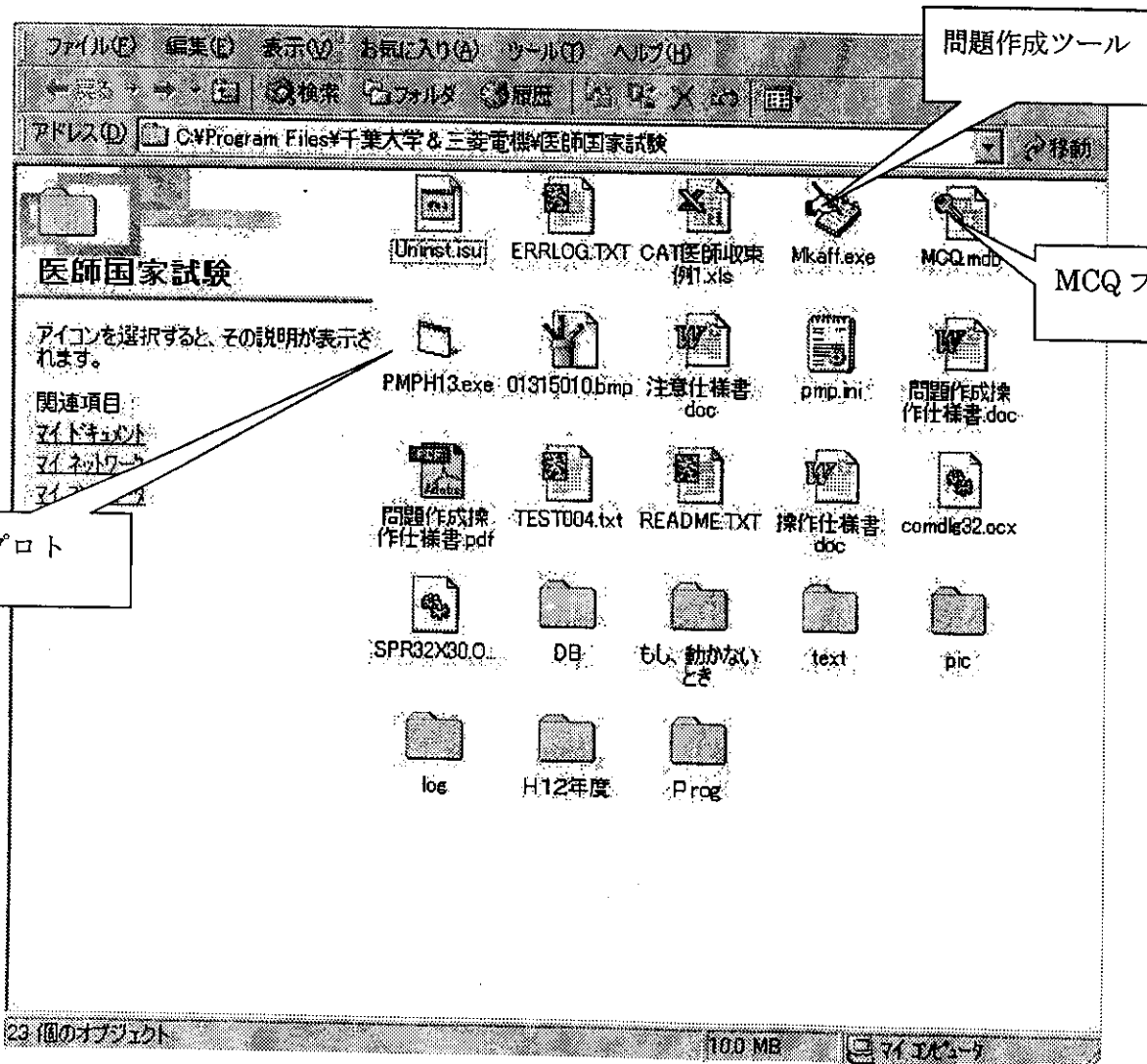
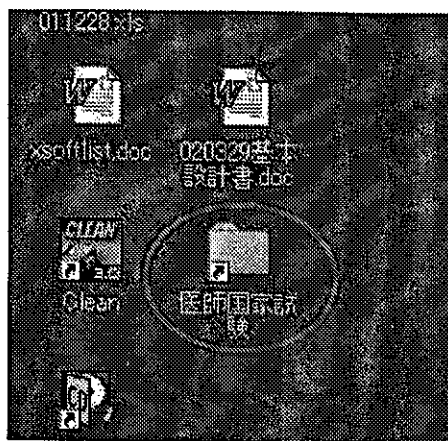


更に次のウィンドウが表示されるので「次へ」をクリックしてください。



CD からプログラム、データがコピーされます。

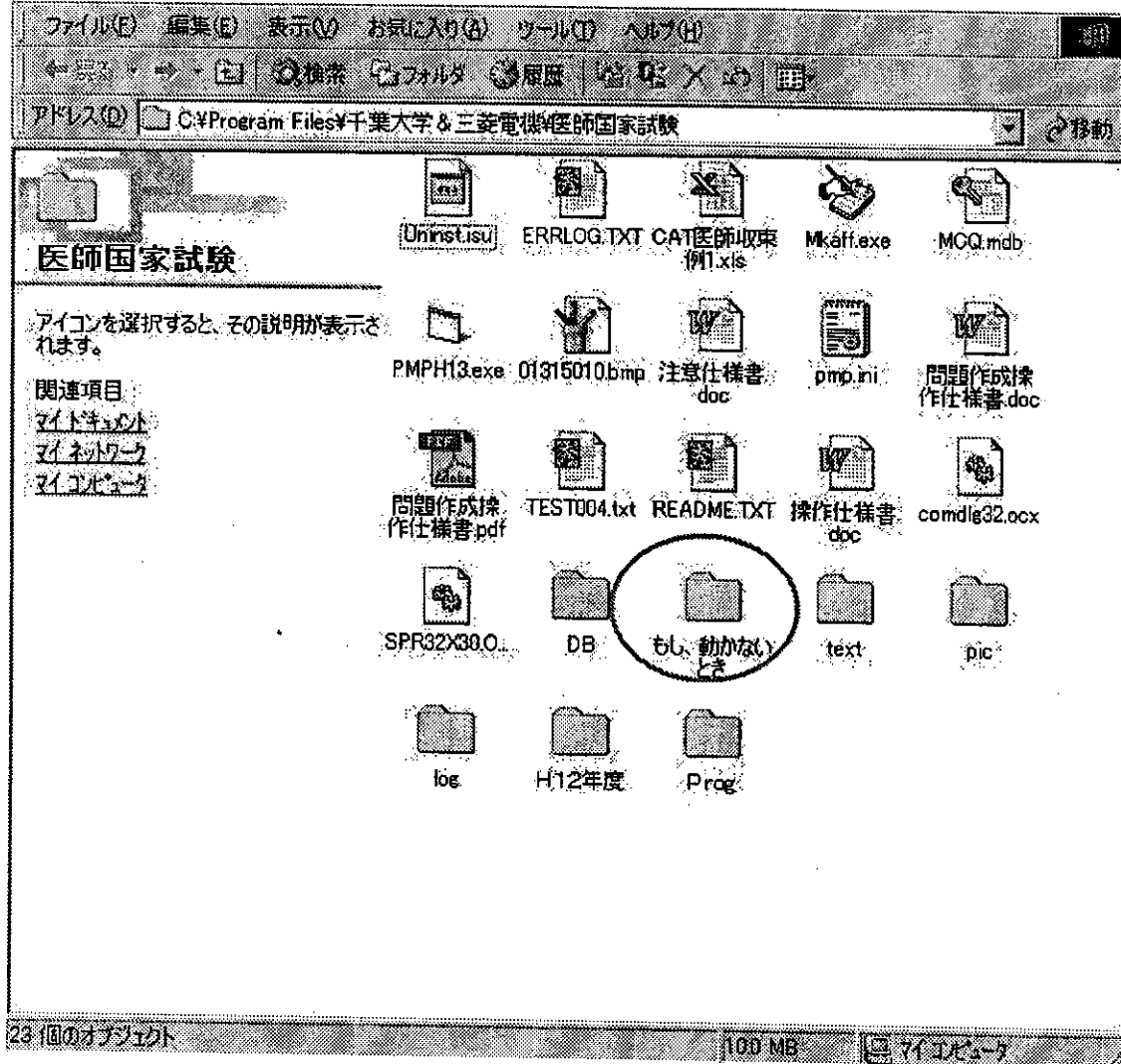
インストールが完了するとデスクトップにショートカットが作成されます。
プログラムはこのショートカットを開いて実行させます。



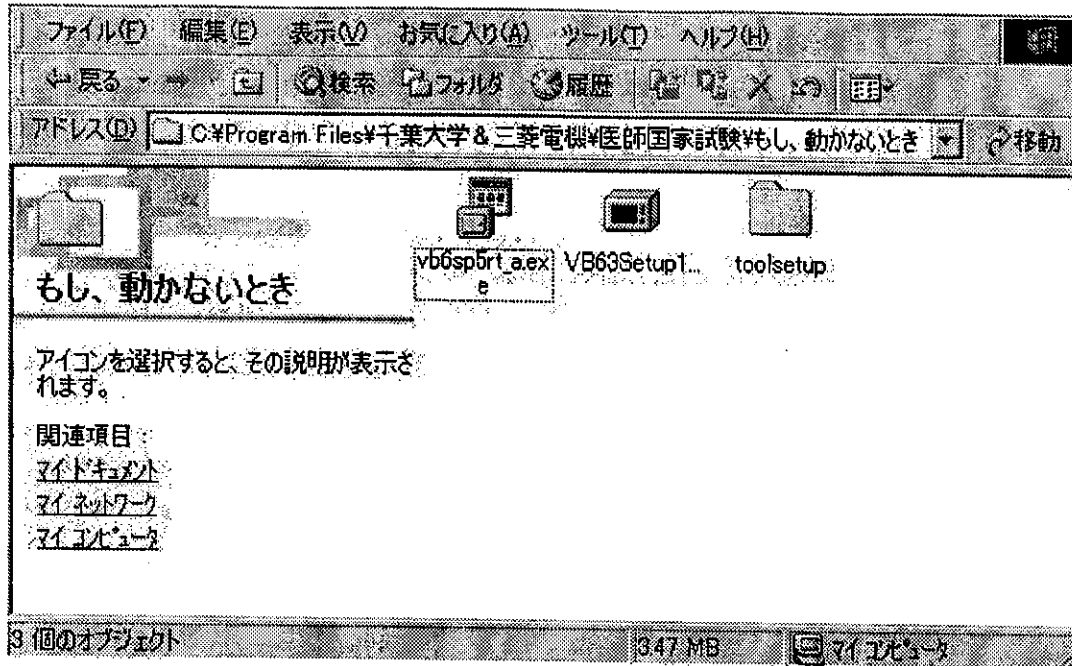
その他

起動する際にエラーが出る場合は次の操作を実施ください。

1. 「もし、動かないとき」フォルダをクリックします。



2. ランタイムという動作に必要なプログラムをセットアップします。
始めに「vb6sp5rt_a.exe」を実行してください。



3. これでも動作しない場合は
「VB63Setup100.EXE」を実行します。
4. それでも動かないときは「toolsetup」フォルダにある「setup.exe」を実行します。

以上